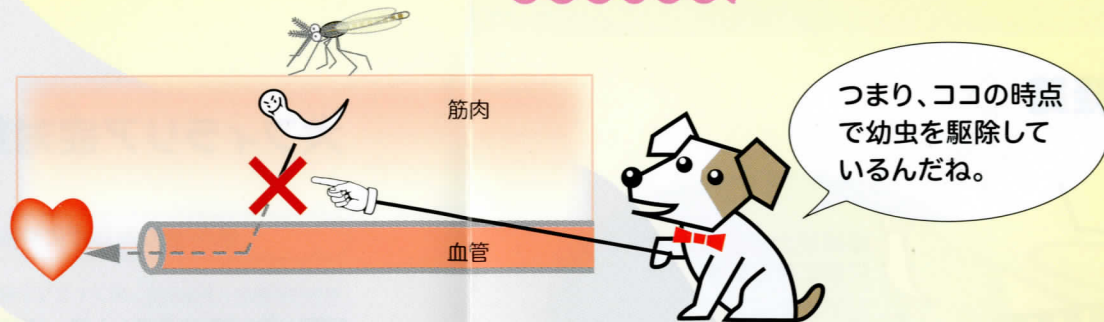


フィラリア症予防の仕組み

フィラリア症の予防薬は、虫の感染自体を予防するのではなく、体内にいる幼虫を心臓に移動する前に駆除するお薬です。



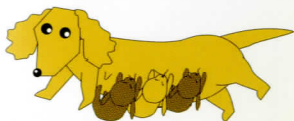
モキシハートタブ[®]KS は、低用量で安全・安心。

さらに100%国産牛肉使用のチュアブルタイプ!

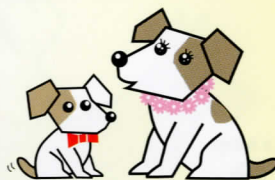
モキシハートタブ[®]KSの有効成分「モキシデクチン」は、第二世代のマクロライド系駆虫剤。フィラリア症予防薬の中では用量が極めて微量（体重1kgあたり2 μ g*というごくわずかな量）で、フィラリア幼虫に対し強力な殺虫効果を発揮します。フィラリア幼虫の神経系に作用しマヒさせ、駆除します。

*1 μ g=1/1,000mg

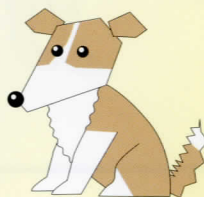
◇ 妊娠・授乳犬にも。



◇ 子犬にも。



◇ コリー系犬種にも。



モキシハートタブ[®]KS

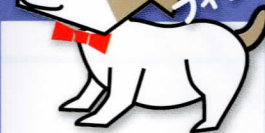
フィラリア症予防のお薬です



フィラリアってなあに?



フィラリア症予防ってなあに?



投与方法は?



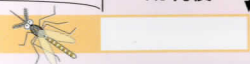
モキシハートタブ[®]KS は、**月1回**投与する予防薬です。毎月同じ日に忘れずに投与しましょう。

※ 毎年最初の投与前に病院でフィラリアの検査を受けましょう。

毎月1回投与

1か月後


感染期間（蚊が媒介している期間）



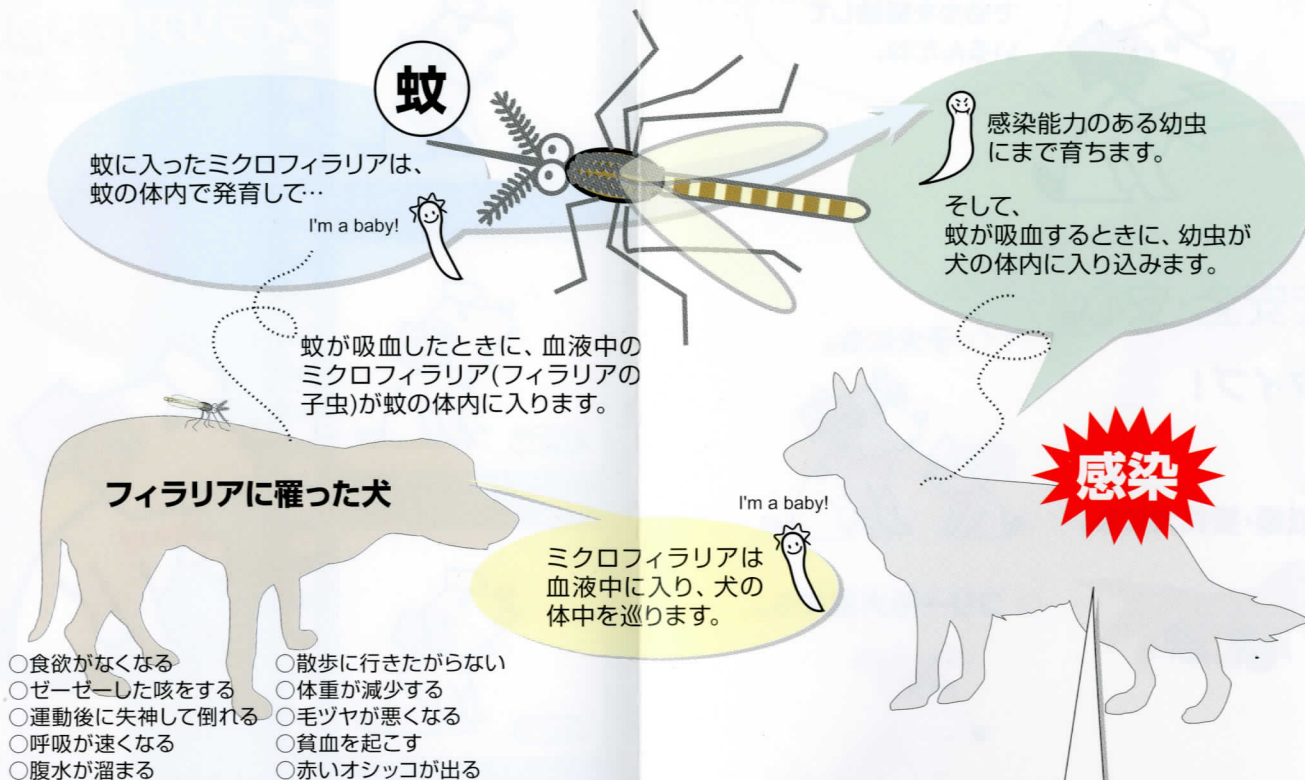
最終投与忘れずに!

最後の投与で体内から完全に幼虫を駆除しましょう。

当院での投薬期間は、 月から 月までです。

犬フィラリア症は、 **蚊** が媒介し犬の心臓に虫が寄生する病気。
罹患すると死にも至る 怖～い病気です。

◇ フィラリア感染経路 ◇



心臓に移動したフィラリアは、約3ヵ月で成虫となり、マイクロフィラリアを産みます。



終点

心臓へ

蚊からうつった幼虫は、犬の皮下や筋肉内で成長を続け、3ヵ月ほど経つと、心臓や肺動脈へ移動し始めます。

筋肉

血管

犬フィラリア症対策には…

低用量でからだにやさしい

動物用医薬品 要指示薬 犬フィラリア症予防剤

モキシハートタブ[®]KS

月1回

チュアブルタイプのお薬です
(100%国産牛肉使用)